■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - ・本製品を分解／改造すること
  - ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- IEEE802.11a対応製品は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
- IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
  電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）
- IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  - ・産業・科学・医療用機器
  - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
    ①構内無線局（免許を要する無線局）
    ②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
  3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット
製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号　(東　京)　03-5781-7435　月〜金　9:30-19:00　土　9:30-18:00
電話番号　(名古屋)　052-619-1825　月〜金　(祝日除く) 9:30-17:00

【有料電話窓口】 電話番号　03-5781-7619　365日　9:30-21:00
・対象製品　弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
・費用：2,100円/案件(税抜 2,000円)
・支払方法：クレジットカード(NICOS、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス)

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター

保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約　弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所　〒456-0023　愛知県名古屋市熱田区六野二丁目１番３号　中京倉庫２７号棟
株式会社バッファロー修理センター　受付宛
電話番号　052-883-0570　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）ユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

らくらく！セットアップシート
2004年 10月30日 第4版発行　発行 株式会社バッファロー

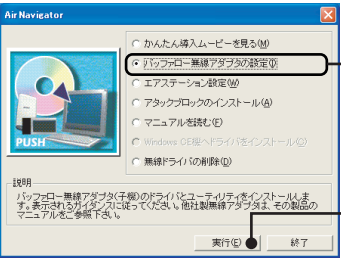
BUFFALO

PY00-29056-DM10-04　4-01　C10-005

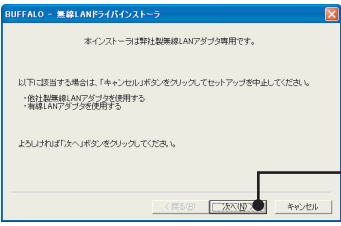
WLI-CB-AG54 マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

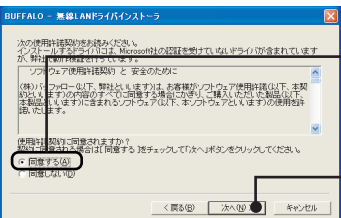
セットアップをおこなう前に

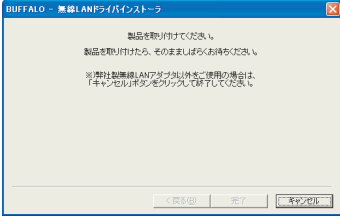
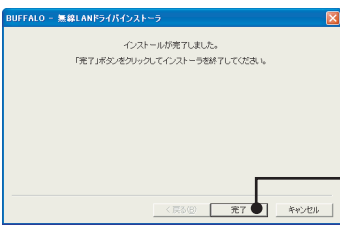
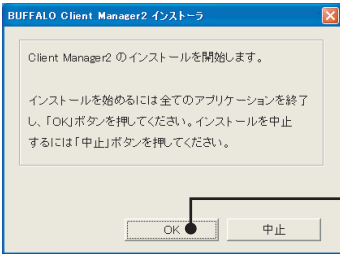
・Windows 2000/98SEをお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。
・本製品のパッケージ内容は、外箱に記載されています。
・本製品の製品仕様およびランプ仕様は、AirNavigatorCD内の「AirStation設定ガイド」に記載されています。詳しくは、本紙「補足情報」(P.2)の「製品仕様・ランプ仕様を確認する」を参照してください。
・本製品に同梱されているユーザー登録はがきは、保証書を切り離した後、必要事項をご記入の上、必ず弊社までご返送ください。また、切り離した保証書は大切に保管してください。
・追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
・最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

セットアップしよう

無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けてドライバおよびユーティリティをインストールします。

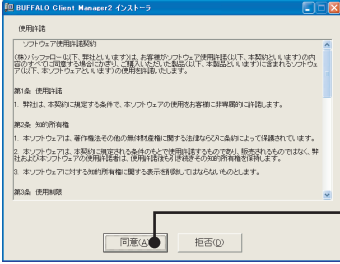
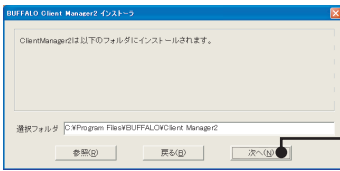
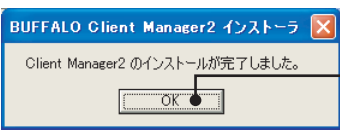
まだ取り付けないでください

本製品は、下記手順❻の取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
・先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、［キャンセル］をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸
①「バッファロー無線アダプタの設定」を選択します。
②[実行]をクリックします。

❹
[次へ]をクリックします。

❺ 表示された使用許諾契約をお読みください。
①同意できる場合は[同意する]を選択します。
②[次へ]をクリックします。

右上へつづく

❻ 「製品を取り付けてください。」と表示されますので、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。
❼
[完了]をクリックします。

❽
[OK]をクリックします。

❾ 表示された使用許諾契約をお読みください。
同意できる場合は、[同意]をクリックします。

❿
［次へ］をクリックします。
インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックして変更してください。

⓫
［OK］をクリックします。

次ページへつづく

⑫

セキュリティ設定

このパソコンの接続先を設定します。

AOSSに対応したアクセスポイントに接続する場合は、「AOSSで接続する」を選択してください。

AOSSで接続する

検索して接続する

今は接続しない

「検索して接続する」をクリックします。

※AOSS™対応のAirStationと接続する場合は、「AOSSで接続する」をクリックして、AirStationのAOSSボタンを押してください。(AirStationのAOSSボタンについては、AirStationのマニュアルを参照してください。)

メモ

上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「検索を表示する」を選択します。

右クリック

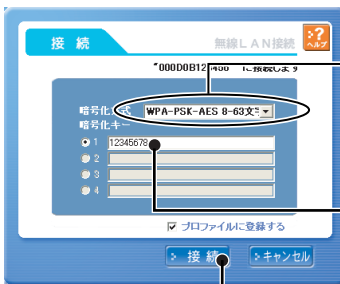
「検索を表示する」を選択

⑬ アクセスポイント（親機）が検索されます。

①アクセスポイント(親機)のネットワーク名(SSID)を選択します。

②[接続]をクリックします。

「SSID」は、アクセスポイント（親機）によっては、「ESS-ID」と表記されているものもあります。

⑭

①無線の暗号化方式を選択します。

②暗号化キーを入力します。

③[接続]をクリックします。

・この接続をプロファイルに登録する場合は、「プロファイルに登録する」のチェックマークをつけて、［接続］をクリックします。
・暗号化方式が「WEP」の場合は、通常、「1」の欄に暗号化キーを入力します。

⑮

「接続中」と表示されたら、アクセスポイント(親機)との接続は、完了です。

メモ

アクセスポイント（親機）との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通信時は、アクセスポイント（親機）と30cm以上離してお使いください。

補足情報

●本製品を取り外す

⇒Windowsの動作中に本製品を取り外すときは、以下の手順にしたがってください。

1.Client Manager2 が起動している場合は、終了させます。
2.タスクトレイに表示されている取り外しアイコン（ ）をクリックし、［BUFFALO WLI-CB-AG54 Wireless LAN Adapterを安全に取り外します］を選択します。
・取り外しアイコンは、Windowsによって異なります。
(Windows Me/2000： 、Windows 98SE：)。
3.「安全に取り外すことができます」と表示されたら、本製品を取り外します。

●AirStation設定ガイドの読み方

⇒AirStation設定ガイドは、以下の手順でお読みください。

1.CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。
2.[マニュアルを読む]を選択し、[実行]をクリックします。
3.「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、[はい]をクリックしてください。
4.「AirStation設定ガイド」が表示されますので、お読みになりたい項目をクリックしてください。
※再度、お読みになる場合は、デスクトップ上の「AirStation設定ガイド」アイコンをダブルクリックしてください。

●製品仕様・ランプ仕様を確認する

⇒製品仕様・ランプ仕様は、「AirStation設定ガイド」に記載されています。

1.「AirStation設定ガイド」を表示します。
(上記「AirStation設定ガイドの読み方」を参照)
2.「無線アダプタの製品仕様」をクリックしてください。
3.「WLI-CB-AG54」をクリックしてください。

●IEEE802.11aの無線機能を無効にする/屋外で無線アダプタ（子機）を使う場合

IEEE802.11a対応無線アダプタは、電波法により屋外で使用することができません。そのため、本製品を屋外で使用する場合は、IEEE802.11aの無線機能を無効にする必要があります。

⇒無効にする手順は、下記の手順で表示される方法で無効にしてください。

1.「AirStation設定ガイド」を表示します。
(上記「AirStation設定ガイドの読み方」を参照)
2.「困ったときは?」をクリックします。
3.「IEEE802.11a/b/g（5.2GHz/2.4GHz)対応無線アダプタで、IEEE802.11aの無線機能を無効にしたい」をクリックします。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「AirStation設定ガイド」の「困ったときは」－「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」をご覧ください。

困ったときは

AirStation設定ガイド※1の「困ったときは」を・参照してください

画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●無線アダプタ（子機）のドライバがインストールできない場合・（ランプが点灯・点滅しない）

⇒無線アダプタ（子機）を下記の手順で再インストールしてください。

1.添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
2.「無線ドライバの削除」を実行し、無線アダプタ(子機)のドライバをいったん削除します。
3.本紙「セットアップしよう」の手順②(P.1)から再度インストールをおこなってください。

●AOSSでAirStation（親機）と接続できない場合

⇒AOSSで接続できないときは、AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから(50cm以内)、再度AOSSで接続してください。
詳細な手順は、「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「エアステーションに無線接続ができない場合」を参照してください。

●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「AirNavigator CD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。

1.デスクトップ上に新しいフォルダを作ります。
2.AirNavigator CD内のすべてのファイルを、そのフォルダにコピーします。
3.コピーが終わったら、コピー先の[SETUP]アイコン( )をダブルクリックします。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 左記「補足情報」の「AirStation設定ガイドの読み方」を参照。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：感電注意)が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意に従ってください。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

注意

強制

電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制

落雷のおそれがあるときは、ただちに本製品の使用を中止し、本製品およびパソコンに接続しているケーブル類をすべて取り外してください。
落雷で電流が流れ込むと本製品が破損する恐れがあります。

強制

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスクやMOディスクなど)にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合、データが消失・破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・パソコンの電源をOFFにした後、すぐに電源をONにしたとき
・故障、修理などのとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らず、バックアップの作成を怠ったために、データが消失・破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。